

# 地域の活力の維持・向上を図るための公有地等を活用したまちづくり実証事業 募集要項

京都市では、多様化する地域のまちづくりニーズに柔軟かつ包括的に対応できる新たなまちづくりの枠組を構築することを目的として、多様な主体によるまちづくりが持続的に展開するために必要な支援について検討を行っています。

この度、公有地等を活用したまちづくり団体の活動支援策について実証を行うため、次のとおり、公有地等を活用したまちづくり事業を募集します。

## 1 募集概要

### (1) 実施目的

まちの賑わいづくりや活性化、環境向上などのまちづくり活動に取り組む団体（以下「まちづくり団体」という。）が、その活動の自立性・継続性を高めるとともに更なる展開を図るために新たに取り組む、公有地等を活用したまちづくり事業の試行実施を支援し、まちづくり活動の場及び財源の確保策としての有効性の検証を行う。

### (2) 対象団体

平成31年4月1日現在、設立（結成）後、1年以上経過したまちづくり団体（町内会やNPOなど任意団体を含む。）で、本市区域内におけるまちづくり活動に主体的かつ継続的に取り組む意欲のある団体

### (3) 対象事業

次のア～エ全てに該当するもの（事業の例は記入例を参照してください。）

- ア 本市区域内の公有地等（歩道、公園、広場等）を活用し、まちの賑わいづくりや活性化等を目的に実施する事業（令和2年2月末日までに実施予定のものに限る。）
- イ 今後も継続して実施が可能と考えられるもの
- ウ 一定の収益が見込まれる事業で、その収益を本市区域内におけるまちづくり活動に還元しようとするもの
- エ 事業の公共性・公益性が認められるもの

### (4) その他

- ア 本実証事業において、公有地等の使用に係る関係機関との調整・協議は本市と協力して行う。
- イ 本実証事業において、公有地等の使用に係る占用料・使用料、事業実施に係る備品購入・レンタル費、広報費、管理・安全確保に要する費用等は本市が負担する。
- ウ 本実証事業として実施する内容については、事業選定後に協議のうえ詳細を決定する。  
※ 協議の結果、応募内容のとおり実施できない場合があります。
- エ 本実証事業で得た収益は、まちづくり活動に使用すること。また、損失が発生した場合等の補填は行わない。

## 2 募集期間

令和元年6月12日（水）～令和元年7月12日（金）午後5時 [必着]

## 3 応募について

### (1) 提出書類

実証事業として選定を受けることを希望する事業の実施主体（以下「選定希望団体」という。）は、次の書類を持参又は郵送により提出してください。

#### ア 応募申込書（別紙）

1部

京都市のホームページからダウンロードできます。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000253267.html>

応募申込書をダウンロードし、次の事項について記載してください。

#### ① 応募事業の内容（事業テーマ、事業概要、実施予定時期、実施経費（概算）及び実施予定場所）

記載に当たっては、以下の点に留意してください。

a 事業テーマについて、該当するものを選択肢から選んでください。（複数選択可。）「その他」を選択した場合は、括弧内に事業のテーマを記載してください。

b 事業概要について、実施する事業の目的及び内容、収益の使途、事業の公共性・公益性について記載してください。事業の目的及び内容については、事業の実施体制及び継続性も含めて記載してください。また、収益の使途について、本事業で得た収益は、本年度中にまちづくり活動に使用してください。

#### ② 選定希望団体の概要（設立時期、構成人数又は団体数、年間活動資金及び主な収入源、これまでの主な活動内容並びに連絡先）

#### イ 応募団体の概要がわかる資料

（定款、規約、役員名簿、活動内容に関する資料等） 1部

### (2) 提出先

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地  
京都市都市計画局まち再生・創造推進室（都市づくり担当）

電話：（075）222-3503 FAX：（075）222-3478

※ 窓口は、月曜日から金曜日の午前9時～午後5時（祝日を除く）

※ 郵送の場合は、令和元年7月12日（金）必着です。

## 4 事業の選定

### (1) 選定方法

事業選定委員会（都市計画局まち再生・創造推進室内に設置します。）において、選定希望団体から提出された応募申込書の内容に基づき、次の(2)に掲げる評価項目について内容を審査及び評価（当該審査及び評価に当たり、選定希望団体に対しヒアリングを実施することがあります。当該ヒアリングを実施する場合は、別途通知します。）し、予算の範囲内で実施する事業を選定します。

(2) 評価項目

評価項目		評価事項	配点
団体概要	活動実績 及び 活動体制	地域の活性化に資する活動を行っている団体か。	10点
		公共性・公益性が認められる活動を行っている団体か。	10点
		継続的な活動ができる又は見込める団体か。	10点
事業計画	実施目的	本事業の趣旨に沿ったものか。	10点
	実現性	実施に必要な体制が適切に計画されているか。	5点
		実施予定場所は、広さ、安全性、利害関係者等を鑑み活用可能な場所か。	5点
		実施経費（概算）は事業内容に見合ったものか。	5点
	恒常性	団体において来年度以降も継続して実施が期待できるものか。	10点
	収益性	一定の収益が見込まれるものか。	10点
	公共性	広く市民に開かれたものか。	10点
	公益性	公有地等を活用し、まちの賑わい形成や活性化、地域の価値向上につながることを期待できるものか。	5点
		収益の用途が周辺地域の公益につながることを期待できるものか。	5点
		歩行者や公共交通機関利用者の増加等につながることを期待できるものか。	5点

(3) 選定結果の通知

応募いただいた事業から2～3事業程度を選定する予定です。結果は、京都市都市計画局まち再生・創造推進室のホームページでお知らせするとともに、速やかに、全ての選定希望団体に対し書面で通知します。

## 5 注意事項等

### (1) 提出書類について

- ア 提出書類の作成及び提出に係る費用は、選定希望団体の負担とします。
- イ 提出書類は返却しません。
- ウ 提出書類については、実施する事業の選定に係る目的以外で使用しません。

### (2) 失格事項について

次のいずれかに該当する場合は失格とします。

- ア 提出書類に虚偽の内容が含まれると認められる場合
- イ 実施する事業の選定の結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合

## 6 スケジュール（予定）

令和元年6月12日（水）～7月12日（金）	募集期間
令和元年7月中旬頃	審査
令和元年7月下旬頃	実施事業の決定

### 【お問合せ先】

京都市 都市計画局 まち再生・創造推進室（都市づくり担当）  
電話：075-222-3503

## 「公有地等を活用したまちづくり実証事業」応募申込書

(あて先) 京都市長	年 月 日
団体の所在地	団体の名称及び代表者名  電話 ( ) — ⑩

## &lt;公有地等を活用したまちづくり実証事業の内容&gt;

事業テーマ (該当するものを○で囲む)	賑わい創出・地域活性化・交流促進・環境向上・その他 ( ) ※複数選択可		
事業概要	(事業の目的及び内容)		
	(収益の使途)		
	(事業の公共性・公益性)		
実施予定時期		実施経費(概算)	円
実施予定場所			

## &lt;団体の概要&gt;

設立時期	年 月	構成人数又は団体数	人・団体
年間活動資金 及び主な収入源	万円 (例：会費，出版物販売利益等)		
これまでの 主な活動内容			
連絡先	所在地		
	電話	F A X	
	M a i l		
	ホームページ		
	担当者名		

※ 応募団体の概要がわかる資料（定款，規約，役員名簿，活動内容に関する資料等）を添付してください。

<記入例>

「公有地等を活用したまちづくり実証事業」応募

団体の代表印又は団体印を押印してください。無い場合は、代表者の個人印でも構いません。

(あて先) 京都市長	令和元年 ○月○○日
団体の所在地 ○○市○○区○○町○○—○○	団体の名称及び代表者名 ○○○○会 会長 京都 太郎 (印) 電話 (○○○) ○○○-○○○○

<公有地等を活用したまちづくり実証事業の内容>

事業テーマ (該当するものを○で囲む)	賑わい創出・地域活性化・交流促進・環境向上・その他 ( ) ※複数選択可		
事業概要	(事業の目的及び内容) ・加入者の減少により活動の縮小が危惧される中、イベントを通じて活動参加の動機付けを図る。 ・地域の賑わい創出のため、駅前広場にテーブル、椅子、囲い等を設置してオープンカフェを実施し、歩行者等の滞在空間をつくる。 ・地域の紹介マップの配布や活動紹介の掲示等、地域の魅力を発信。 ・実施に当たり、会所属企業から誘導及び清掃の人員や周辺ホテルに利用者のトイレ使用に関する協力体制を組む予定。		
	(収益の使途) ・道路清掃活動等に使用する用具の購入に充てる。 ・令和2年3月に開催する地域交流イベントの経費に充てる。		
	(事業の公共性・公益性) ・地域住民及び駅とその界限を利用する市民・観光客の集客を狙う。 ・来年度以降も継続して開催することで、まちの魅力を発信する場とし、周辺地域への経済波及効果やまちの賑わいづくりにつなげる。		
実施予定時期	令和元年 12月○日～○日	実施経費(概算)	600,000 円
実施予定場所	○○駅前広場		

事業の実施体制及び継続性も含め記述してください。

※本事業で得た収益は、まちづくり活動に使用すること。また、本年度中に消費すること。

<団体の概要>

設立時期	平成○○年 ○月	構成人数又は団体数	○○ (人)・団体
年間活動資金及び主な収入源	○○ 万円 会費, 寄付, (例: 会費, 出版物販売利益等) ○○○○会出版まち歩き本販売利益		
これまでの主な活動内容	・まちのルールを取り決め、掲示している。 ・会発足後から毎月○○通りの清掃活動に取り組んでいる。 ・まち歩きイベントを実施。 ・定期的に地域住民の交流イベントを開催。		
連絡先	所在地	○○市○○区○○町○○—○○	
	電話	(○○○)○○○-○○○○	FAX (○○○)○○○-○○○○
	Mail	××××××××@××. ××. ××	
	ホームページ	http://××××. ××××. ××	
	担当者名	みやこ 三郎	

団体の定款, 規約, 役員名簿, 活動内容に関する資料等を添付してください。

※ 応募団体の概要がわかる資料 (定款, 規約, 役員名簿, 活動内容に関する資料等) を添付してください。